



令和7年8月12日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和7年8月10日（日）午前1時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の北東約140kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「156」）を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

また、同日午前3時頃、海上自衛隊は、宮古島の北東約140kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「578」）を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これら艦艇は、8月2日（土）に沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第13護衛隊所属「みくま」（佐世保）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

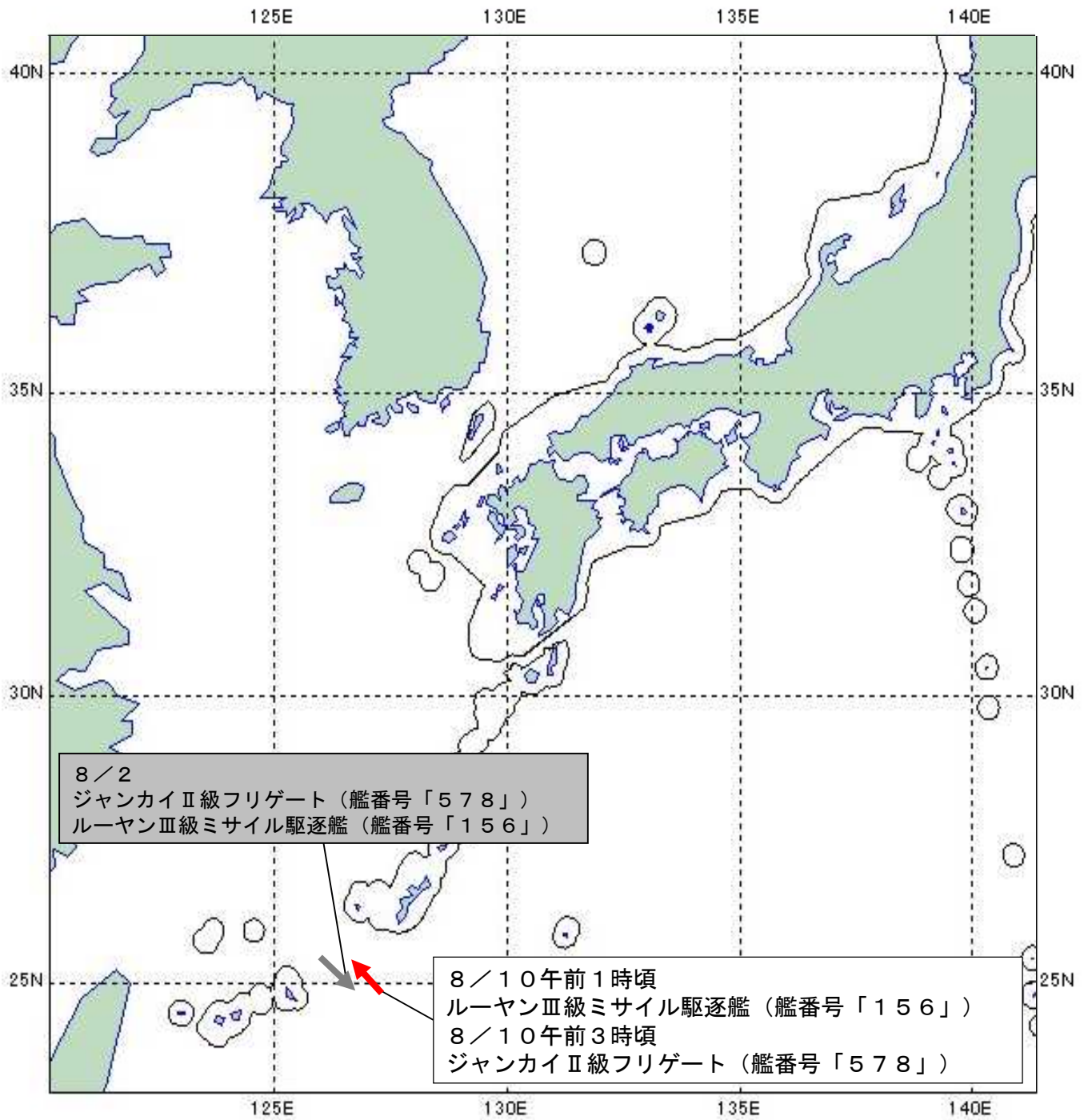
ルーランⅢ級ミサイル駆逐艦（１５６）



ジャンカイⅡ級フリゲート（５７８）



行 動 概 要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既 公 表